

# トラクターの 転倒・転落に注意!

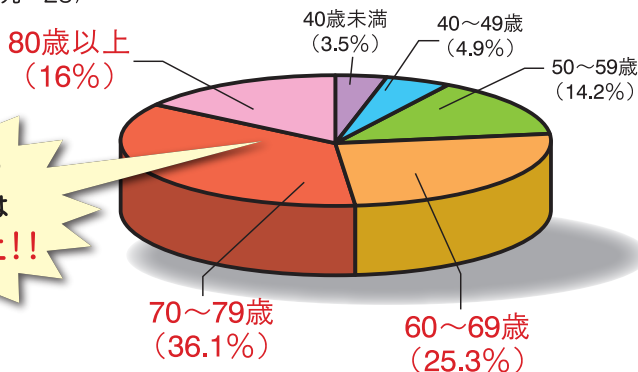
地域みんなで進めよう  
農作業安全



県内で農作業中の事故によって、平成22年は15名、平成23年は11名が亡くなりました。事故は高齢者による割合が非常に高く、特にトラクターによる死亡事故のうち9割が「転倒・転落」となっています。家族や仲間同士で互いに声をかけあいながら、安全に作業を実施しましょう。

## 年齢別死亡事故発生状況

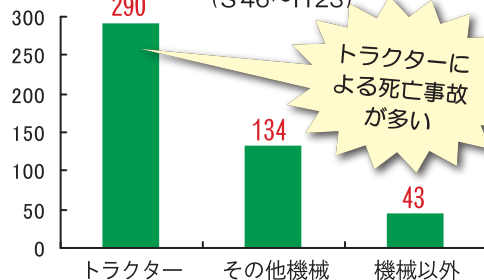
(H元~23)



死亡事故の  
7割以上は  
60歳以上!!

## 機種別死亡事故発生件数

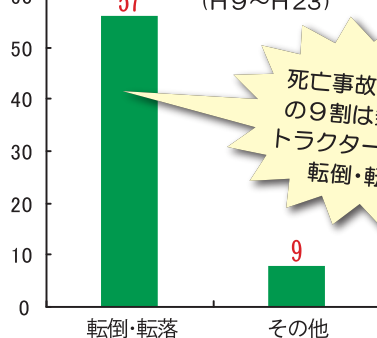
(S46~H23)



トラクターによる死亡事故が多い

## トラクターでの死亡事故原因

(H9~H23)



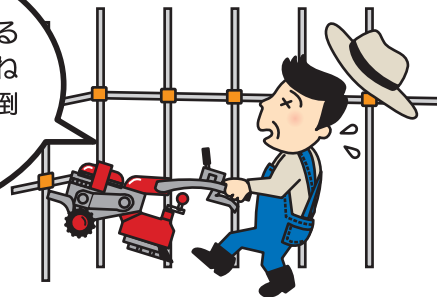
死亡事故の原因の9割は乗用型トラクターによる転倒・転落

## 事故防止のための注意点

**転**倒したトラクターの下敷きになったり、機械と立木等の間に挟まれる事故が、毎年発生しています!

- 左右・後方の安全を十分に確認する。果樹園やハウスの狭い場所で方向転換・後進するときは慎重に操作する。
- 安全キャブ・フレームのあるトラクターを使用し、シートベルト・ヘルメット等を必ず着用する。
- 作業後、ブレーキペダルの連結を確認する。
- 地区で開催する農作業安全講習会などへ積極的に参加する。

狭い場所で方向転換するときは、ハンドルの跳ね上げ、急なバックで転倒しないように注意!



あっ、危ない!

でも「安全フレーム」と「シートベルト着用」で、トラクターの下敷きにならなくてよかった...

**草**刈り作業での重傷事故が増えています!

- 作業時は安定した姿勢を保ち、ヘルメットや保護メガネ等の「保護具」を装着する。
- 作業前に石や空き缶、木枝等を取り除き、カッターのゴミを除去するときは、必ずエンジンを切る。また、周囲に人を近づけないこと。



**ゆ**とりをもって、安全な農作業を心がけることが大切です。万が一の事故に備えて『労災保険』に加入しましょう! 一定の要件を満たしていれば自営農業者本人が加入できる『特別加入制度』が用意されております。

秋の農作業安全運動月間

9月15日(土)~10月14日(日)

長野県農作業安全推進会議・農機商組



# こんなことに 気をつけよう!

**急**な旋回にも注意!

**刈**取作業中、補助者は  
コンバインに  
近寄らない

**衣**服や手首の  
巻き込まれに注意

後方や  
左側面が死角



**ほ**場への出入りは直角に、  
低速でゆっくりと前進!  
結束機付きは状況に応じ  
後進で。  
段差が高い時はブリッジ  
を使いましょう

**も**みの排出や  
袋の交換は  
早めに

**路**肩・畦に注意!  
特に雨上りは崩れやすく、  
転倒や転落の危険が  
いっぱい

**ト**ラブル発生時は、  
必ずエンジンキーを  
OFF!



**早**めの休憩と水分補給で  
熱中症予防!

梅干しなどの  
塩分補給も  
効果的♥



県下一斉 めざせ農作業事故ゼロ運動実施中!



車両  
ステッカー



長野県農作業安全推進会議

のほり



安全確認  
家族みんなで  
無事カエル

長野県農作業安全推進会議